

教科・科目	国語・国語総合（必履修）		単位数 2 単位	履修学年 1年	
目標	「国語に親しみ、豊かな心と知性をもつ創造的な人間になる」 1 文章を論理的に理解し、思考する力を獲得する。 2 優れた文学作品に触れ、感受性・情緒性豊かな想像力や思いやりの心を育む。 3 表現力・コミュニケーション力・創造力を高め、社会性・国際性を育み、生きる力、課題解決能力を培う。 4 古典に親しみ、自国の文化についての理解を深める。 5 生涯にわたり読書に親しむ習慣を身につける。				
使用教材	教科書 「新編国語総合」（東京書籍） 副教材 「新編国語総合学習課題ノート」（準拠ノート）（東京書籍） 漢字ボックス（浜島書店）				
評価の観点・評価規準	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話しあったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	定期考査・準拠ノートの提出・ノートの提出・ワークシートや課題の提出・学習活動への参加姿勢や態度 ・学習活動における発言内容や態度				
学期	学習内容			学習のねらい	
1	1 随想「海流 ミクロネシア」 2 表現「スピーチする」 3 小説「とんかつ」 4 古文「児のそら寝」			1 南国での見聞から生じた筆者の思いを、取り上げた話題とのつながりを押さえながら読み取る。 2 場面や目的に応じて効果的にスピーチする。スピーチの内容を的確に聞き取る。スピーチを通じて交流し、考えを深める。 3 心の触れ合いを描く小説を読み、会話や行動の描写に着目して人物の心情とその変化を読み取る。 4 古文と現代文との違いを知り、古文を読む基礎となる文語のきまりを理解する。話のおもしろさを味わい、古文の世界に親しむ。	
	1 小説「ドライクリーニング」 2 評論「未来をつくる想像力」 3 古文「絵仏師良秀」 4 漢文「訓読の基本・故事」			1 現代を舞台とした小説を読み、情景描写や登場人物の心情の変化を表現に即して捉える。 2 情報と想像力の関係を論じた文章を読み、意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかむ。 3 人々と良秀の言動を読み取り、良秀の人物像について考える。用言の活用や、係り結びなど文法の基礎について学ぶ。 4 漢文の特色を知り、きまりを理解する。格言や故事を読んで漢文の世界に親しむ。	
3	1 詩「二十億光年の孤独」 2 小説「羅生門」 3 古文「徒然草～奥山に、猫またといふものありて」			1 対句や造語等の特徴的表現に着目しながら、その効果を読み取ることで、詩を深く味わう。 2 極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題について考える。 3 「徒然草」の読解を通して、中世の知識人兼好法師のものの見方・考え方・感じ方を理解する。文章を理解し、優れた表現を味わう力を養う。文語文法の理解を深める。	
	学習上の留意点	読解の学習（言語活動）と単語学習（言葉の学習）とをなるべく切り離さずに行う。			

教科・科目	国語・国語総合（必履修）		単位数 2	単位	履修学年 2年
目標	「国語に親しみ、豊かな心と知性をもつ創造的な人間になる」 1 文章を論理的に理解し、思考する力を獲得する。 2 優れた文学作品に触れ、感受性・情緒性豊かな想像力や思いやりの心を育む。 3 表現力・コミュニケーション力・創造力を高め、社会性・国際性を育み、生きる力、課題解決能力を培う。 4 古典に親しみ、自国の文化についての理解を深める。 5 生涯にわたり読書に親しむ習慣を身につける。				
使用教材	教科書 「新編国語総合」（東京書籍） 副教材 「新編国語総合学習課題ノート」（準拠ノート）（東京書籍） 漢字ボックス（浜島書店） プレゼミ実用国語（浜島書店）				
評価の観点・評価規準	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話しあったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	定期考査・準拠ノートの提出・ノートの提出・ワークシートや課題の提出・学習活動への参加姿勢や態度 ・学習活動における発言内容や態度				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	1 随想「待つということ」		1 構成を意識して随想を読み、海外と日本での経験を通して筆者が考えたことを読み取る。		
	2 表現「意見文を書く」		2 話題についてさまざまな角度から検討し、根拠を明確にして、論理の展開や構成に工夫して文章にまとめる。		
	3 短歌・俳句「その子二十」「春風や」		3 短歌や俳句独自の特徴と表現効果を理解し、言葉にこめられた情景や心情を読み取る		
2	4 古文「枕草子～うつくしきもの」		4 古文の表現に慣れて、文や文章の組み立て、語句の意味や用法を理解する。平安時代の女流文学および随筆文学のおもしろさを味わう。		
	1 随想「里山物語」		1 里山についての意見から筆者の価値観をとらえ、自然の中で生きる人間について、考えを深める。		
	2 働くということ「鍋洗いの日々」		2 自分の道を切り開いた筆者の体験談から仕事に対する思いを読み取り、社会に生きる自分の将来についても考える。		
	3 小説「沖縄の手記から」		3 戦争の中に生きる登場人物の生き方や考え方をとらえ、人間の生と死について考えを深める。		
3	4 古文「伊勢物語～芥川」		4 「歌物語」を理解し、物語に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み取る。想像力を働かせながら物語の世界を読み味わう。		
	1 働くということ「手技に学ぶ」		1 具体的な説明から手仕事の意義を読み取り、現代における人間の生活と技術問題を理解する。		
	2 評論「真の自立とは」		2 「自立」の在り方について考察する評論を読んで、自分の考えを持ち、視野を広げる。		
学習上の留意点	3 漢文「故事～守株」		3 漢文の特色を知り、きまりを理解するとともに故事を読んで、漢文の世界に親しむ。		
	読解の学習（言語活動）と単語学習（言葉の学習）とをなるべく切り離さずに行う。				

教科・科目	国語・現代文A		単位数 2 単位	履修学年 3年	
目標	日本語を的確に理解し、適切に自己表現ができる能力を育成し、コミュニケーションの力を高める。 まず、人を話しにきちんと耳をかたむける力を高め、自己の意見を適切に、また、簡潔に伝えられる能力を目指す。 創作活動への意欲を呼び起こし、日本語へのセンス、作品への批判的視野を磨くことができるようにする。 言葉によって、自分を守ることができることを理解するとともに、他者への言葉の暴力に自覚的になる。				
使用教材	現代文A（大修館書店） 現代文A学習課題ノート プレゼミ実用国語（浜島書店）				
評価の観点・評価規準	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	・積極的に授業に参加し、質問・発言しようとしている。 ・ポイントを押さえ、ノートをとることができる。	・自分の考えを論理だてて正しく話すことができる。 ・レトリックの構造を正しく把握できる。 ・具体的な事象から一般論を聞き取ることができる。	・論理的に筋が通っている文章が書ける。 ・自分が述べたいことが正しく伝わる適切な表現ができる。	・様々な文章を読み、書き手の思いを感じ取り、ものの見方・感じ方を広げ、生き方について考える。	・異文化における価値観のありようを理解できる。
評価方法	定期考査・問題演習・感想文を自分の視点で書けたか・行動観察				
学期	学習内容			学習のねらい	
1	A 「『迷う』力のすばらしさ」				「迷う」ことや心の持ち方についての文章を読み、人間としての生き方、ありがたさを考える。
	B 「夢を建てる人々」				生き生きと働く宮大工の様子や彼らの仕事に対する気概を読み取る
	C 「情報の力関係」				図形や文字や絵などさまざまな情報の「力関係」について理解し自分の生活を見つめなおす。
2	A 「家族化するペット」				ペットの家族化が示す現代社会の様相について読み取る。また、社会の変化に対する自分の考えをまとめる。
	B 「ざしきわらし」				小説の構成、登場人物の心情、人物像などをとらえる。
	C 「高瀬舟」				近代小説が持つ普遍性をとらえ、作品の構成や展開の仕方を理解し、人間や人間社会についての考えを深める。
3	A 詩「小諸なる古城のほとり 落葉 小景異情 六月」				近代、現代の有名な詩を声に出して読み、情景や心情をとらえ、言葉のリズムを味わう。
学習上の留意点	自己の価値観にとらわれず、新たな価値観・多面的なものの見方や考え方に気付かせるよう配慮する。				